

安全人報誌

安衛委 No136
平成25年8月28日
安全衛生推進委員会

全国労働衛生週間

全国労働衛生週間は、国民の労働衛生に関する意識を高揚させ、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた労働者の健康確保等を目的に実施されてきました。建設業における業務上疾病による被災者数は、平成二十二年においては、記録的な猛暑による熱中症の多発により増加しましたが、平成二十三年は、労働衛生教育や熱中症予防対策などの取組の強化、快適な職場環境づくりの推進等により、前年比八十一人減少し、八百人となり、平成二十四年には前年比五十五人減少の七百四十五人となりました。また定期健康診断

長時間にわたる過重労働などによる脳・心臓疾患や仕事による強いストレスを原因とする不調者が増えており、このような状況に対処するため、職業性障害予防対策、メンタルヘルス対策等を重点事項に掲げ、健康で安心して働ける職場環境の形成の促進を図りながら、作業者の心とからだの健康と快適な職場づくりの重要性を再認識し、誰もが安心して働ける快適な職場づくりをしてください。準備期間九月一日～九月三十日本週間十月一日～七日まで

健康管理教室

船引町清水

医院理事長

清水敬介先生

見率が

増加傾向にあり

ます

導をして頂きました。



見率が
増加傾向にあり
ます



指導を受けられた方や、定期健康診断の結果要精検となっている方は、早めの治療を行い悪化させないようにしてください。自分の身体は自分で管理し、最悪の状態になるのを防ぎましょう。

車両系建設機械安全作業

車両系建設機械の中で、油圧シヤベルは殆どの現場で利用されている。油圧シヤベルの本来の機能である掘削、積込み作業以外に、荷の吊り上げ、簡易支保工の組立解体にも利用範囲が広がり、その分事故の発生頻度も多く、作業半径内への立入による接触事故が原因の多くを占めていることから、次の事を確実に実施すること。

- ② 必要な幅員の保持
- ③ 誘導者の配置（運転者はこれに従う）
- 移送のため重機の積降をする場合
- ① 平坦で堅固な場所
- ② 道板を使用する場合は、長さ、幅及強度を有する道板を確実に取付ける
- 以上の事は安全衛生規則で定められていますから違法を行えば罰せられることとなりますので、基本を守り、確実に実施して、事故を起こさないようにしてください。

秋の全国交通安全運動

期間九月二十一日（土）～三十日（月）

日没前後の交通事故死亡事故が大幅に増加していることから、薄暮での点灯遅れが原因として、ライトを早めにつけ、歩行者も反射材を使うなど注意してほしいと警視庁は呼びかけている。

秋は、帰宅や買い物などで人出と交通量の増える時間帯が日没と重なるが、「まだ明るい」とライト点灯の遅れが原因とみている。

昨年の死者数が九月以降に急増しており、六人が一人がこの時間帯の事故で死亡していた。

